記者発表資料

がんばろう！東北

平成２８年５月１９日
東 北 地 方 整 備 局

～本格的な出水期に備え防災体制を確認～
５月２７日　洪水対応演習　を実施します

国土交通省東北地方整備局では、毎年、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防破堤等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しております。
この「演習」は、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダムの水位、流量などの情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しているものです。

◆ **実施日時**
平成28年5月27日（金）　9時00分～17時00分
※ただし、当日の洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。

◆ **実施場所**
仙台合同庁舎B棟　12階　災害対策室等　（各事務所は事務所内）
[庁舎移転後、最初の洪水対応演習の実施となります]

◆ **参加機関**
東北地方整備局、東北管内12河川事務所、20ダム（管理・建設）
東北6県、関係市町村、各地方（管区）気象台などの関係機関　：約700名参加
（県管理の河川やダム、発電用ダムなども県・市町村等関係機関の協力のもと連携して実施します）

◆ **実施内容**
①洪水予報・水防警報指定河川の情報伝達演習
②ホットライン（電話）による事務所長と市町村長との情報提供・共有演習
［避難勧告に着目したタイムラインに基づき、市町村と連携し、実施します］
③整備局と事務所間の情報伝達演習
○TV会議による情報伝達訓練は、
10時30分～11時30分、13時30分～14時30分頃を予定（昨年の模様は別紙）
④みちのく号からのヘリ映像配信及び被害状況報告
⑤河川巡視点検及び報告などの演習・訓練
⑥関係市町村への「リエゾン」を派遣し、情報伝達・収集演習
⑦堤防破堤等被災箇所の緊急復旧計画、工法の検討　など

◆ **取材について**
・取材にあたっては、事前に以下の問い合わせ先へご連絡願います。
・取材は、担当者の指示に従ってください。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

＜問合せ先＞国土交通省　東北地方整備局
仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟　（TEL:022-225-2171）（代表）
河川部　水災害予報センター長　菊地（きくち）　裕光　（内線3521）
水災害対策専門官　清水野（しみずの）　豊　（内線3522）

別紙

【　昨年の実施状況　】

◆ＴＶ会議による情報伝達状況◆



